

おがわ町九条の会

無言館バスツアー

春の行楽シーズンです。「無言館」を中心にバスツアーを計画しました。楽しいひと時を過ごしましょう。お問い合わせとお出かけください。

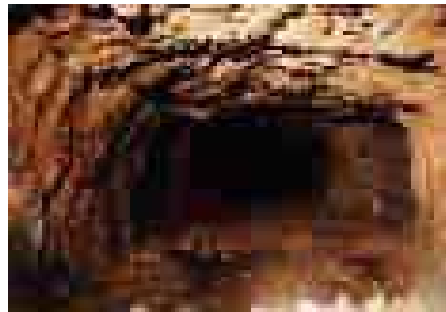
日時 5月15日(金) 午前7時30分出発(午後5時帰着予定)

場所 無言館 松代大本営あと 佐久近代美術館

費用 6,000円(昼食付き)



松代大本営



松代大本営とは、アジア・太平洋戦争末期、現・長野市松代町を中心に作られた地下軍事施設群のことである。宮城(皇居)、政府の諸官庁の主要部、日本放送協会海外局(ラジオ)など、天皇制国家を支える中枢機関がまとめて移転する計画だった。この工事には、多くの朝鮮人労働者が動員され、過酷な労働を強いられた。しかし、その犠牲者などについてはほとんど明らかにされていない。

佐久市立近代美術館

エントランスホールにある池田満寿夫の陶壁画「佐久讃歌」が、まず目に飛びこんでくる。展示室には横山大観、平山郁夫らの絵画や、有名作家の油彩・水彩画、版画、彫刻、工芸、書が沢山あり、見ていると時間が経つのを忘れてしまいそう。



中世のヨーロッパの僧院を思わせる「無言館」

長野県上田市、山々に囲まれた田園地帯の丘陵地の頂に、浅間山を背景にし、中世のヨーロッパの僧院を思わせる建物のなかに、先の太平洋戦争で志半ばで戦地に散った画学生30余名、300余点の遺作、遺品が展示されている。

申込みは おがわ町九条の会

西田(72-4445) 富田(73-0291) 藤村(73-1478) 柳田(73-2562)